



第 53 期長期研究員 入所 10/1~3/31

浦添市のこども園、小中学校の教育課題を解決、改善していくために、理論及び実践力等の資質向上を図り、使命感を持って学校教育の充実に資する人材を育成する目的で研修事業を実施しております。

現在、浦添こども園、当山小学校、浦添中学校の 3 名の研究員が半年間の研究に取り組んでいます。4 月から 9 月までに、5 回の事前研修を終え、10 月から、本格的な研修がスタートしました。これまでに、テーマ検討会(10/11)、中間報告会(11/11)を終え、研究授業に向けての指導案作成等が進められています。市教委指導課やこども未来課の指導主事等の助言もいただきながら、研究の方向性も確かなものになってきました。



研究員の研究主題を紹介します。

<浦添こども園 比嘉恵秀 保育教諭> ※領域 環境

「好奇心を持ち、探究する活動を楽しむ子どもの育成～物の性質や仕組みに興味・関心を持つ環境構成と援助の工夫を通して～」

<当山小学校 仲里 翼 教諭> ※算数

「数学的に考え、問題発見・解決する児童の育成～統一的・発展的な考え方を働かせる個別最適で協働的な学びの実践を通して～」

<浦添中学校 佐藤美穂 教諭> ※特別活動

「自発的、自治的に活動する生徒の育成～学級活動(1)の学習過程を踏まえた計画的な実践を通して～」

New! 小中学校 ICT 支援訪問・10月~11月

全小中学校を対象に、授業における ICT 活用状況を参観し、好事例の共有や課題解決のための提案等、フィードバックを行っています。電子黒板によるデジタル教科書やプレゼンテーション、資料等の提示といった教師の示範用としての活用にとどまらず、児童が調べたり考えをまとめたり共有するといった学習端末の使い方も浸透しています。特別支援学級でも、積極的に、効果的に活用されるようになりました。

New! 中学校教科別ICT支援研修会・9/18

今年度から、新規にスタートした研修会で、対象教科は「国語、数学、社会、理科、英語、保健体育」の 6 教科です。実技教科(音楽、美術、家庭科、技術)については、各学校に 1~2 名の配置で教科会の開催が難しいという課題があったため、令和 3 年度から研修会を開催していました。「実技テストの評価、作品の見取り方、ワークシートやアプリの活用、定期テストの実施方法等の情報が得られて大変よかった。是非、継続してほしい。」という要望もあったため、中学校の全教科に拡大しました。学習指導の中心となる教科の専門性を高める研修は、大変重要だと考えております。今回は、ICT を活用した授業づくりの事例共有と協議に多くの関心が寄せられました。

実践報告者、国語(仲里昌平先生:浦西中)、社会(森田英樹先生:浦添中)、数学(岸本恵一先生:浦添中)、理科(川上真紀子先生:浦西中)、英語(普久原朝英先生:仲西中)、保健体育(銘莉瑛子先生:浦西中)、ありがとうございました。

【研修会の振り返りより】※約 170 名参加

- ・短時間で気軽にできる研修でよかった。
- ・効果的な実践事例は、すぐに役に立つ。
- ・学校間の情報共有の場としたい。
- ・テスト作成や評価の研修、教科指導に関する研修実施してほしい。
- ・6 教科の担当だけでなく、それ以外の教科担当や特別支援担当も一緒に研修を受け共有できたことがよかった。



浦添市立
教育研究所
Web ページ



※研究所の業務内容の周知や共通理解のために、所報(奇数月)を発行しますので回覧をお願いします。